

qiita-ansible

vagrantでansibleサーバ(work)を構築してkubernetes(master/node)を自動構築する。

実行手順

```
# local pc
git clone https://github.com/keita69/qiita-k8s-ha.git
cd qiita-k8s-ha
vagrant up
vagrant ssh work
# work server
cd ansible
ansible-playbook -i invently/local site.yml
```

フォルダ構成

README.md … これ ansible … ansibleフォルダ。 [ベストプラクティスのフォルダ構成](#) 参考になっている。
vagrant … Vagrantで使用する資産(provisionerのシェルなど) Vagrantfile … Vagrant定義ファイル

STEPの意味

- STEP1 … 基本設定 (glusterfsや/etc/hostsの設定など)
 - /etc/hosts
 - set timezone Asia/Tokyo
 - set up glusterfs
- STEP2 … kubernetesの設定

設計方針

- OSをはじめとするソフトウェアのバージョンが変化しない (固定) となるようにする
- インフラの役割とミドルの役割の境界を明確にする。ローカルPCだとvagrantがインフラを担務し、ansibleはミドルを担務する。
- ミドル(ansibleでの構築)はvagrant (local pc) に構築する場合と、AWSなどのクラウドに構築する場合で変更内容を最小限にする。

インフラ(vagrant)でやっていること

- サーバの構築
 - work
 - HAProxy
 - k8s master(s)
 - k8s node(s)
- ネットワークの構築
- 各サーバのプロキシ設定
- workサーバにansibleをインストール

- workサーバにansible資産をコピー

ミドル(ansible)でやっていること

- 全サーバで共通的な処理 (/etc/hostsの設定など)
- glusterfsのインストール
- kubernetesのインストール